



学校だより

あいかわ

鈴鹿市立合川小学校

No. 4

令和7年5月15日

遠足に行ってきました

4月30日（水）に、遠足へ行ってきました。当日は快晴で、心地よい風が吹いていたので、熱中症の心配も必要ないような陽気でした。

昨年度までの遠足は、高学年と低学年の行先が違いましたが、今年度は、合川小で行く最後の遠足でしたので、全員が仲良くふれ合えるよう全校で深谷公園へ行きました。

深谷公園までは、たてわり班で歩き、公園に着くと、最初にたてわり班で遊び、その後、学級遊びをしました。お弁当もたてわり班に分かれて食べ、その後は自由時間になりました。

子どもたちは公園にいる間、とても楽しそうに活動し、元気いっぱい走り回っていました。遊びの中で、高学年の子が低学年の子にボールをゆっくり投げたり、譲ってあげたり、優しく声をかけたりしていました。学年関係なく楽しい時間を過ごし、子どもたちの絆が深まったように思います。次の日、各学年で非認知能力（自己肯定感、社会性等）を意識した振り返りを行いました。



5年生 米作り体験

5月8日（木）に5年生がバケツ稲の種まきをしました。バケツ稲の土は地域の中内滋さんと眞弓裕雄さんに準備していただき、当日の指導は、JA合川支店の蔵城さんと守藤さんにお世話になりました。

はじめに子どもたちは、それぞれのバケツの土をスコップで柔らかくなるまでこねて、肥料を混ぜてから種もみをていねいにまき、土をかぶせました。これから、水の量を調節したり苗の移し替えをしたりしながら稲を育てていきます。夏ごろには立派な稲が育つことを楽しみにしています。

また、次の日の9日は朝から雨が降っていましたが、5年生の子たちは学校に着いた子から、バケツ稲が水没しないように、全員分のバケツを自主的に職員玄関前へ移動させました。こういった自分たちで考えて行動できる力は、本当に大切だと思います。5年生の子たちの成長を嬉しく思いました。



新体力テストの実施

5月13日（火）に、全校で新体力テストを行いました。新体力テストは、子どもたちの体力の実態把握を行い、体育指導や保健指導などの改善に活用することを目的に実施します。また、子ども自身が自分の体力に目を向けることで、体力向上への意識づけにも役立てていきます。

＜新体力テストの種目＞

- ①ソフトボール投げ ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横跳び
- ⑤20mシャトルラン ⑥50m走 ⑦立ち幅跳び ⑧握力

新体力テストは全部で8種類ありますが、全校で実施するのは①～④までで、⑤～⑧は学年の体育で実施します。子どもたちは、事前に練習していたこともあり、反復横跳びでリズムよく跳んだり、ソフトボールを上手に投げたりしていました。自分の記録を伸ばすために、どの子も一生懸命取り組んでいました。

